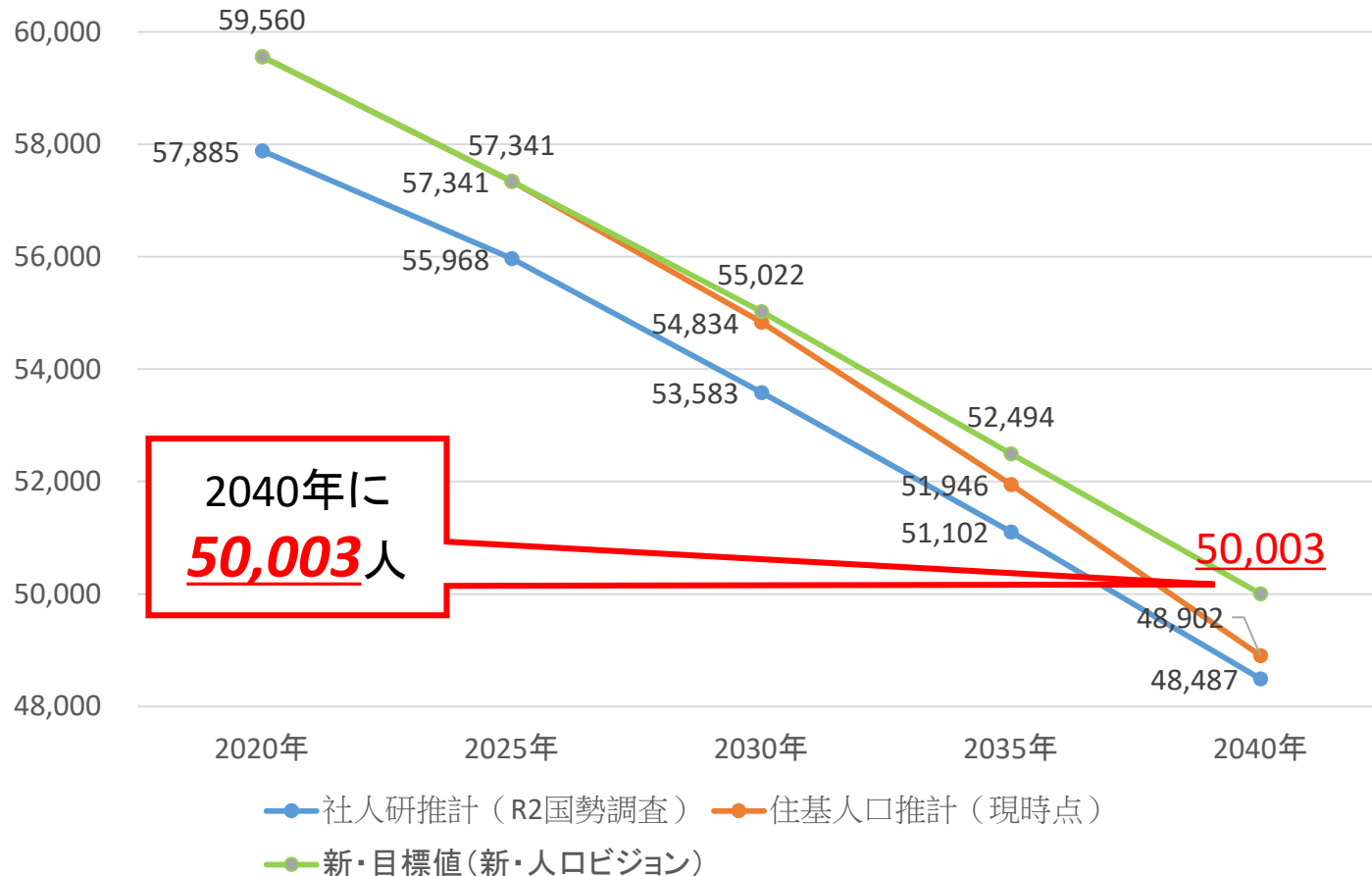

第Ⅱ期実践計画のテーマ について

令和7年3月19日 総合計画審議会

第1回審議会の振り返り

新たな目標地点(仮)

人口推計値の比較



【今後の目標】

2040年に**50,000人**を目指す



2030年に**55,000人**を達成
できるような施策を実践

【算定根拠】コーホート変化法

自然動態のうち希望出生率を1.3から1.8を目指す。
社会動態は、現状の転入転出傾向を維持。
様々な施策で社会動態の改善を目指し
今後の目標値の検討を進める。

第1回審議会で頂いた意見からの論点

○人口減少

- ①若者の転入転出の状況と要因
- ②地区ごとの将来人口予測
- ③世帯数予測
- ④外国人の人口予測

○土地政策 ⇒ 勉強会開催を提案(5月頃)

- ⑤市街化調整区域内の宅地利用(宅地開発制度の充実)
- ⑥コンパクトシティの方針
- ⑦市街化未利用地・空き家活用

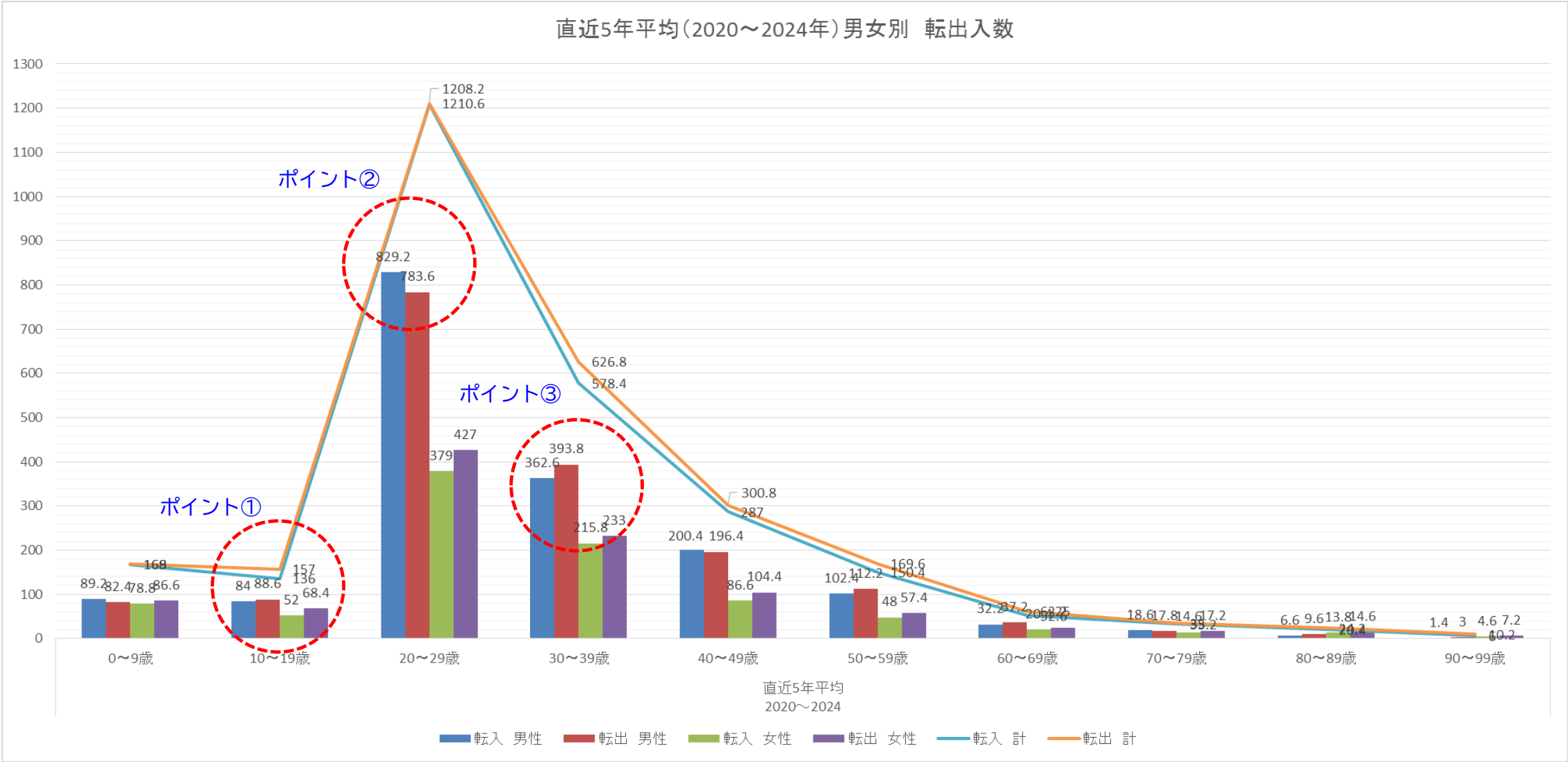
○子育て支援

- ⑧保育園の入所

○医療体制

- ⑨産婦人科や小児医療

①若者の転入転出の状況と要因



ポイント①

ポイント②

ポイント③

10～19歳男女ともに転出超過⇒20～29歳男性のみ転入超過(逆転)⇒30～39歳再び男女ともに転出超過

①若者の転入転出の状況と要因

新婚さん「こさい」へおいでん新生活応援金の状況

		2018年度 (平成30)	2019年度 (令和1)	2020年度 (令和2)	2021年度 (令和3)	2022年度 (令和4)	2023年度 (令和5)	2024年度 1/31時点	計
新婚さん	申請件数	31組	73組	47組	62組	47組	55組	46組	361
	転入者数	37人	97人	65人	83人	65人	67人	61人	475



令和7年1月末現在

◆転入の状況			
(n=361)			
	選択肢	世帯	%
	2人とも転入	115	31.9%
	夫のみ転入	82	22.7%
	妻のみ転入	164	45.4%
	計	361	100%



その後の転出状況

申請年度	申請者数	転出(離婚・別居含む)	転出割合
H30	31	13	42%
R1	73	35	48%
R2	47	16	34%
R3	62	24	39%
R4	47	5	11%
R5	55	7	13%
R6	42	1	2%
	357	101	28%

夫婦のいずれかが移住してくることが条件
妻が転入してくるパターンが多い。

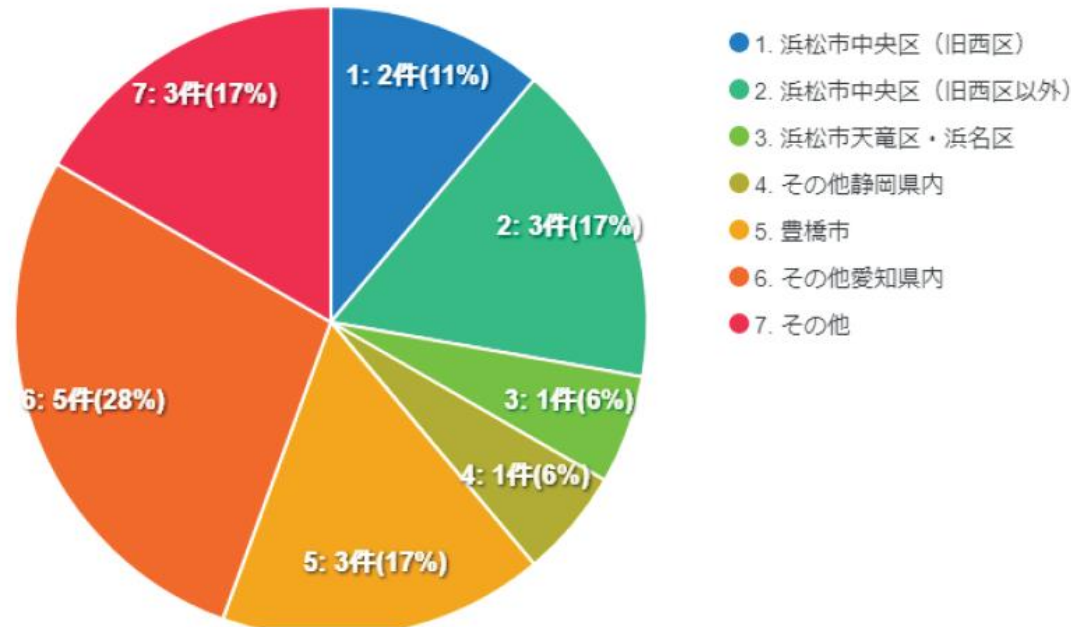
受給後3年を超えた頃から、4割近く転出している状況。

新婚さん「こさい」へおいでん新生活応援金 転出者アンケートの結果

①若者の転入転出の状況と要因

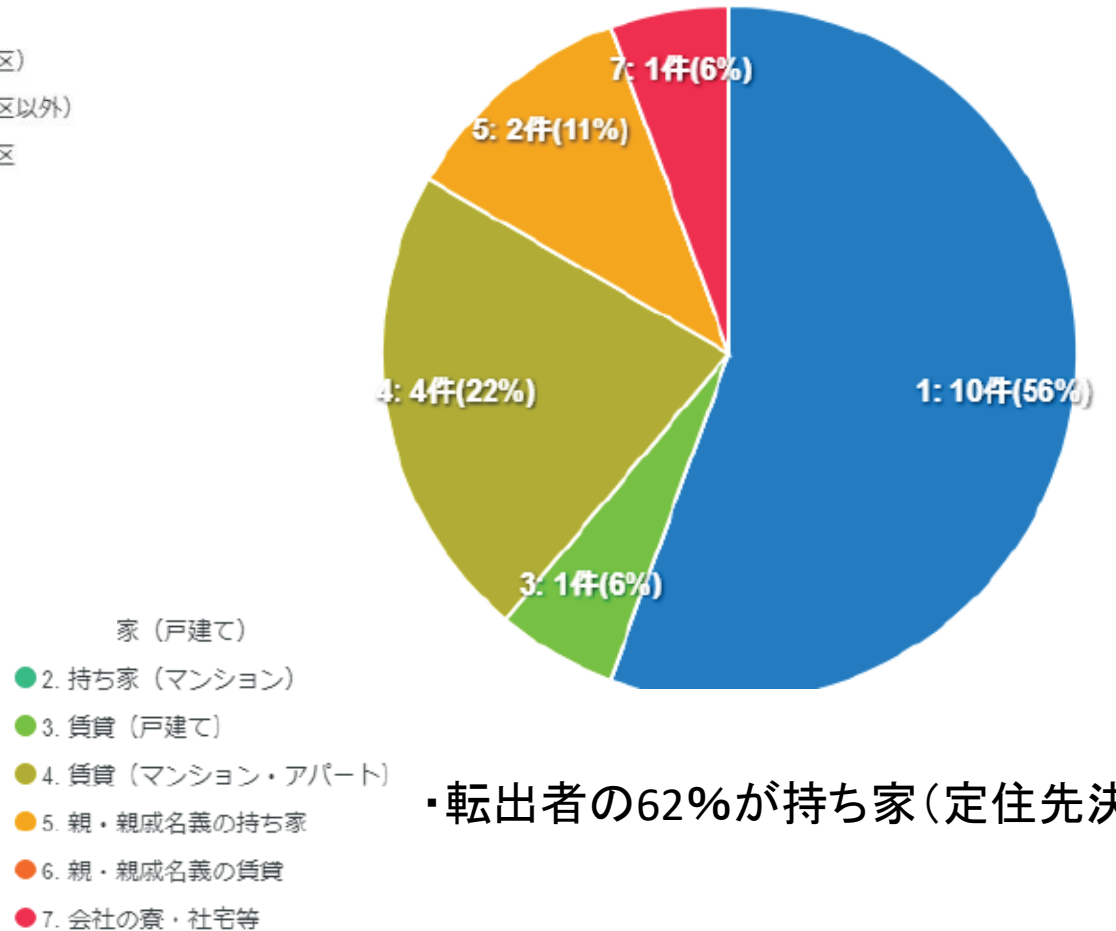
- 実施期間 2024/12/13 ~12/27 送付者49名⇒回答者18名(回答率:37%)

現在の居住地を教えてください。



- 湖西市からの転出先の51%が隣接市
(浜松市 34%、豊橋市17%)

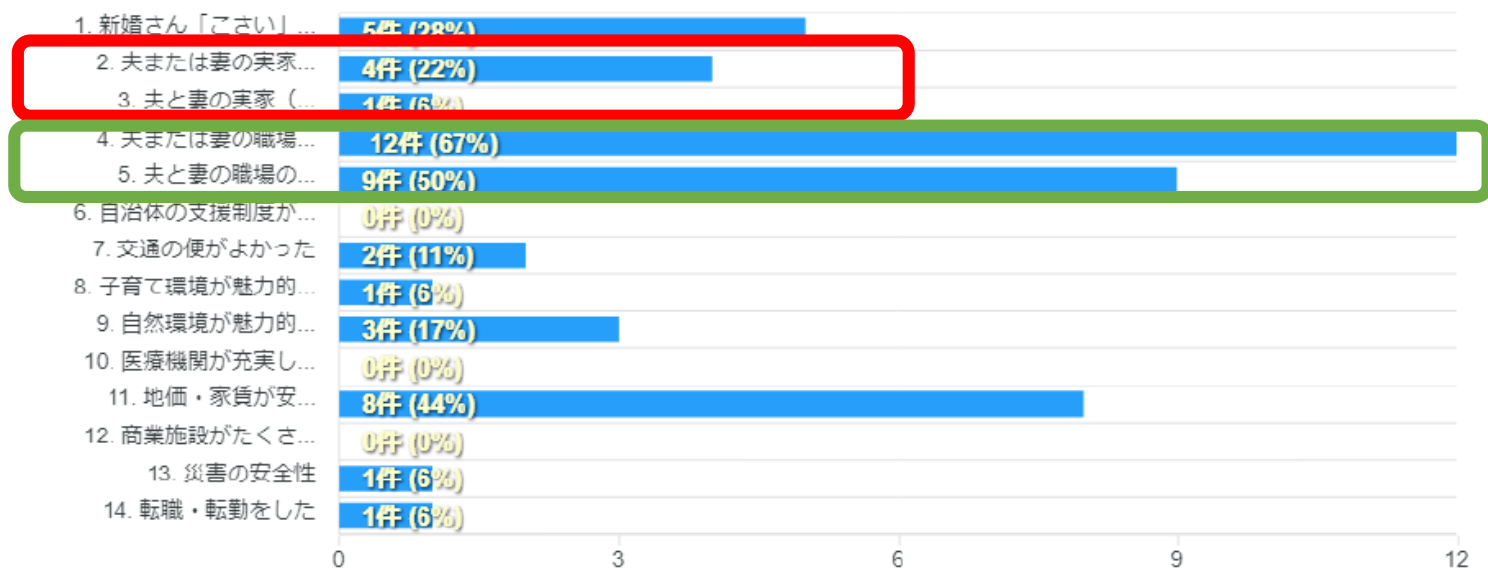
現在の居住形態を教えてください。



- 転出者の62%が持ち家(定住先決定)

湖西市

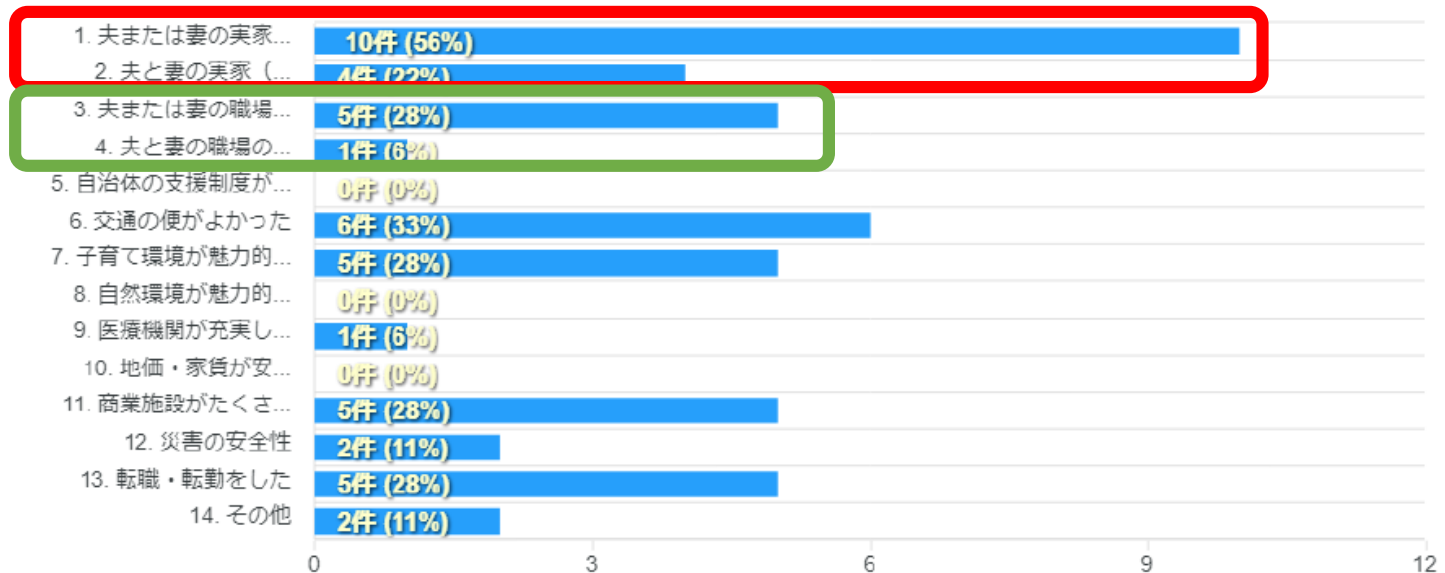
湖西市に住んでいた主な理由を教えてください。（5つまで）



住んでいた理由
実家 < 職場

転出先

現在の居住地を選んだ主な理由を教えてください。（5つまで）



転居先を選んだ理由
実家 > 職場

現在の居住地を選んだ理由(5つまで)

(%)

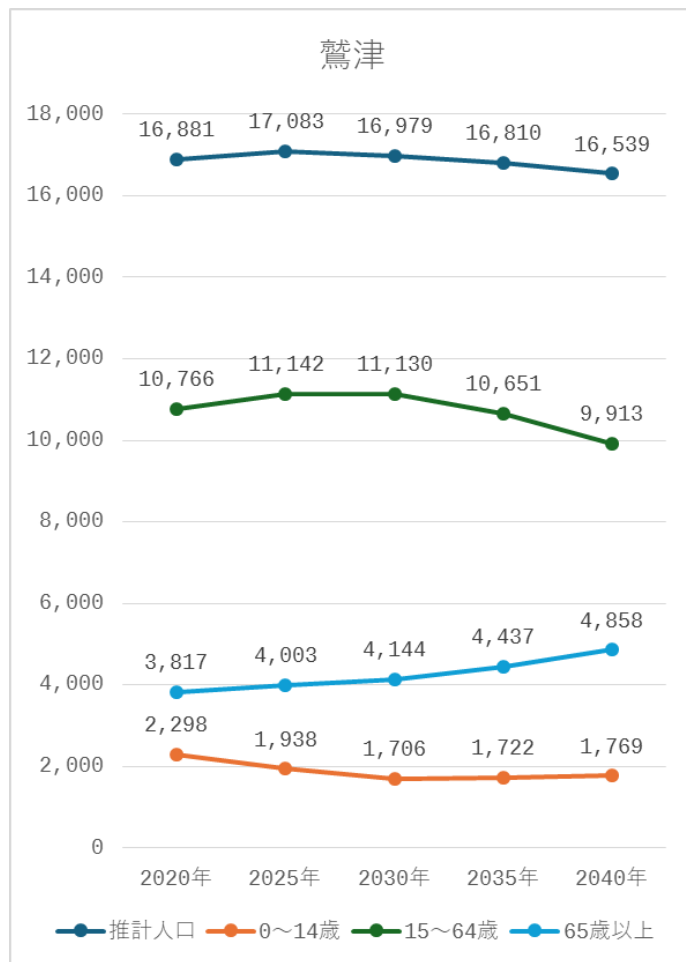
	市外在住 配偶者有	市外在住 配偶者なし	市内在住 配偶者有	市内在住 配偶者なし
自身(又は配偶者)の実家の近く	65	50	83	67
自身と配偶者の実家の間	15	-	13	-
自身(又は配偶者)の職場の近く	21	10	53	20
自身と配偶者の職場の間	29	-	8	-
自治体の支援制度	1	0	1	6
交通の便	16	30	10	10
子育て環境	10	3	1	-
自然環境	13	3	10	8
医療機関の充実	6	7	1	0
地価・家賃	9	37	4	6
商業施設	18	17	4	2
災害時の安全性	4	3	2	2
就職・転職・転勤	3	10	6	20

配偶者有＝定住先有と仮定すると・・・定住先決定は実家要因が強い

②地区ごとの将来人口予測 ※住基人口推計(社会動態と自然動態が現状のまま)

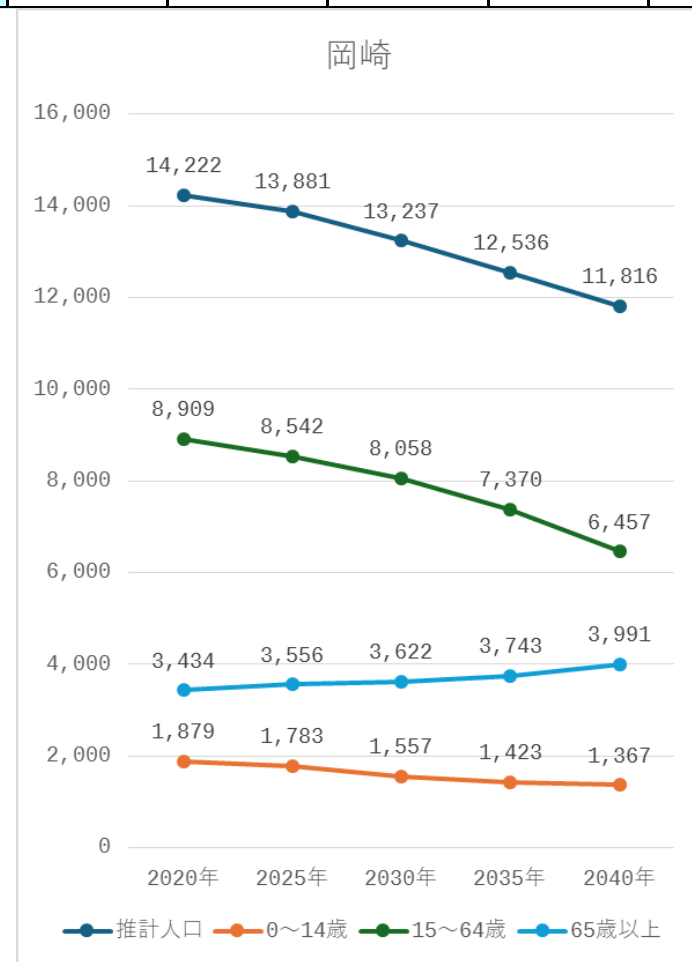
	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年
推計人口	16,881	17,083	16,979	16,810	16,539
0～14歳	2,298	1,938	1,706	1,722	1,769
15～64歳	10,766	11,142	11,130	10,651	9,913
65歳以上	3,817	4,003	4,144	4,437	4,858

鷺津



	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年
推計人口	14,222	13,881	13,237	12,536	11,816
0～14歳	1,879	1,783	1,557	1,423	1,367
15～64歳	8,909	8,542	8,058	7,370	6,457
65歳以上	3,434	3,556	3,622	3,743	3,991

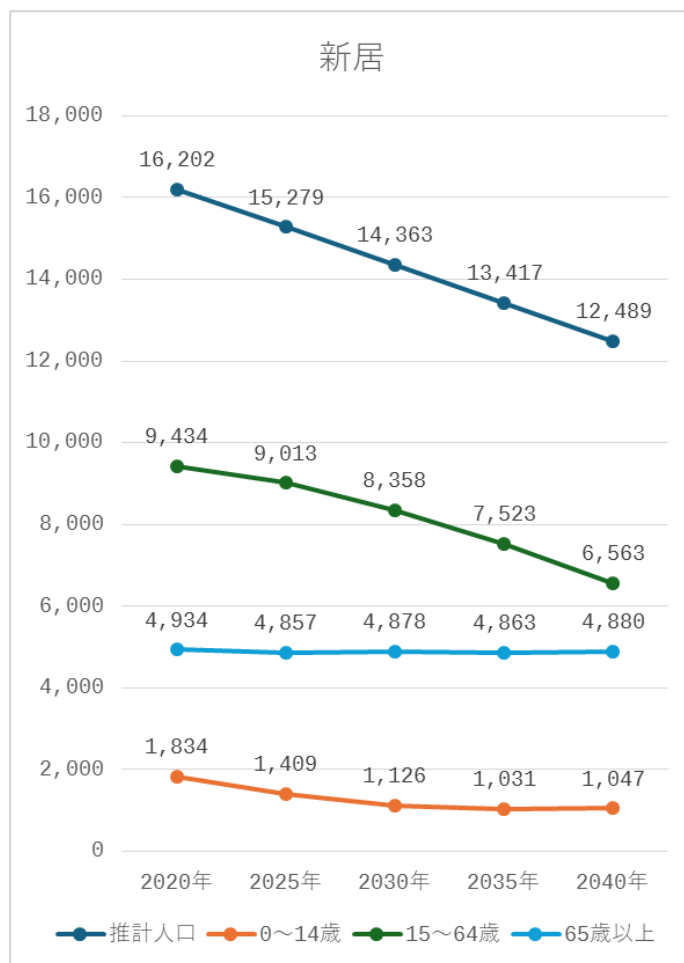
岡崎



②地区ごとの将来人口予測 ※住基人口推計(社会動態と自然動態に現状のまま)

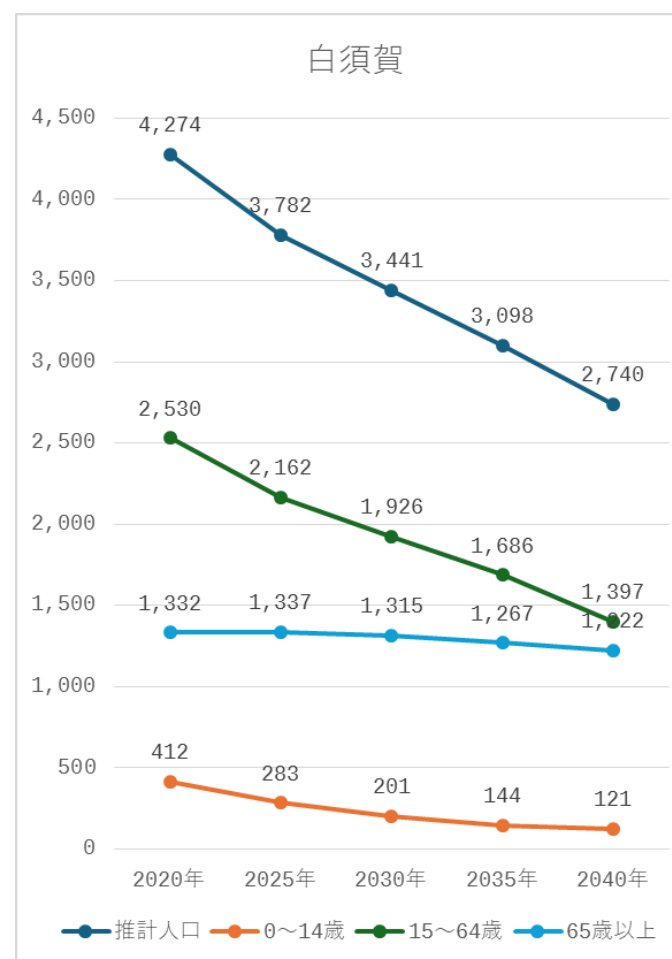
	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年
推計人口	16,202	15,279	14,363	13,417	12,489
0～14歳	1,834	1,409	1,126	1,031	1,047
15～64歳	9,434	9,013	8,358	7,523	6,563
65歳以上	4,934	4,857	4,878	4,863	4,880

新居



	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年
推計人口	4,274	3,782	3,441	3,098	2,740
0～14歳	412	283	201	144	121
15～64歳	2,530	2,162	1,926	1,686	1,397
65歳以上	1,332	1,337	1,315	1,267	1,222

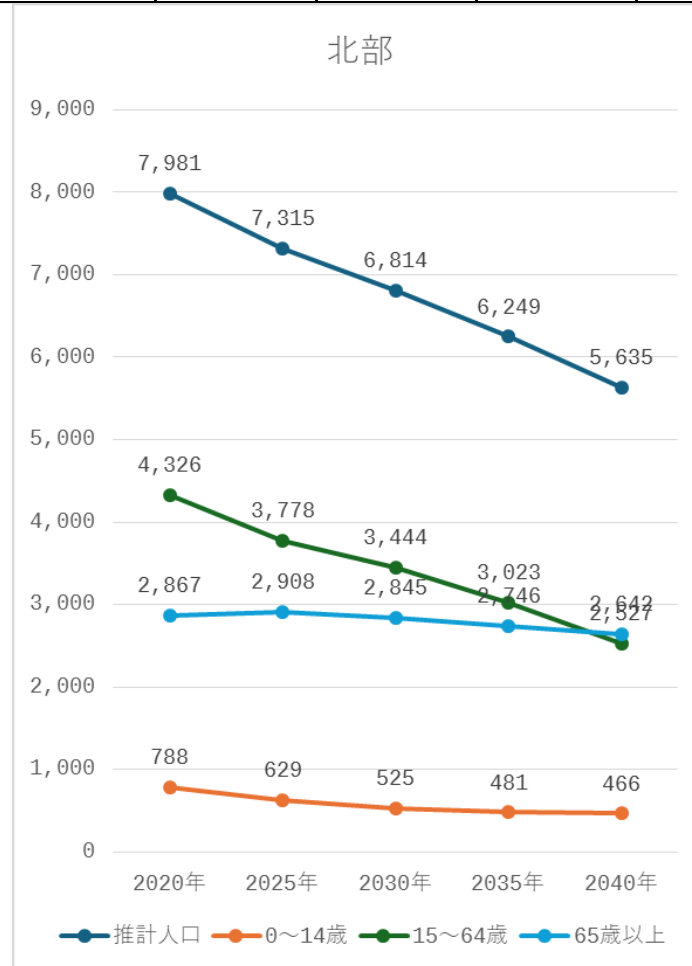
白須賀



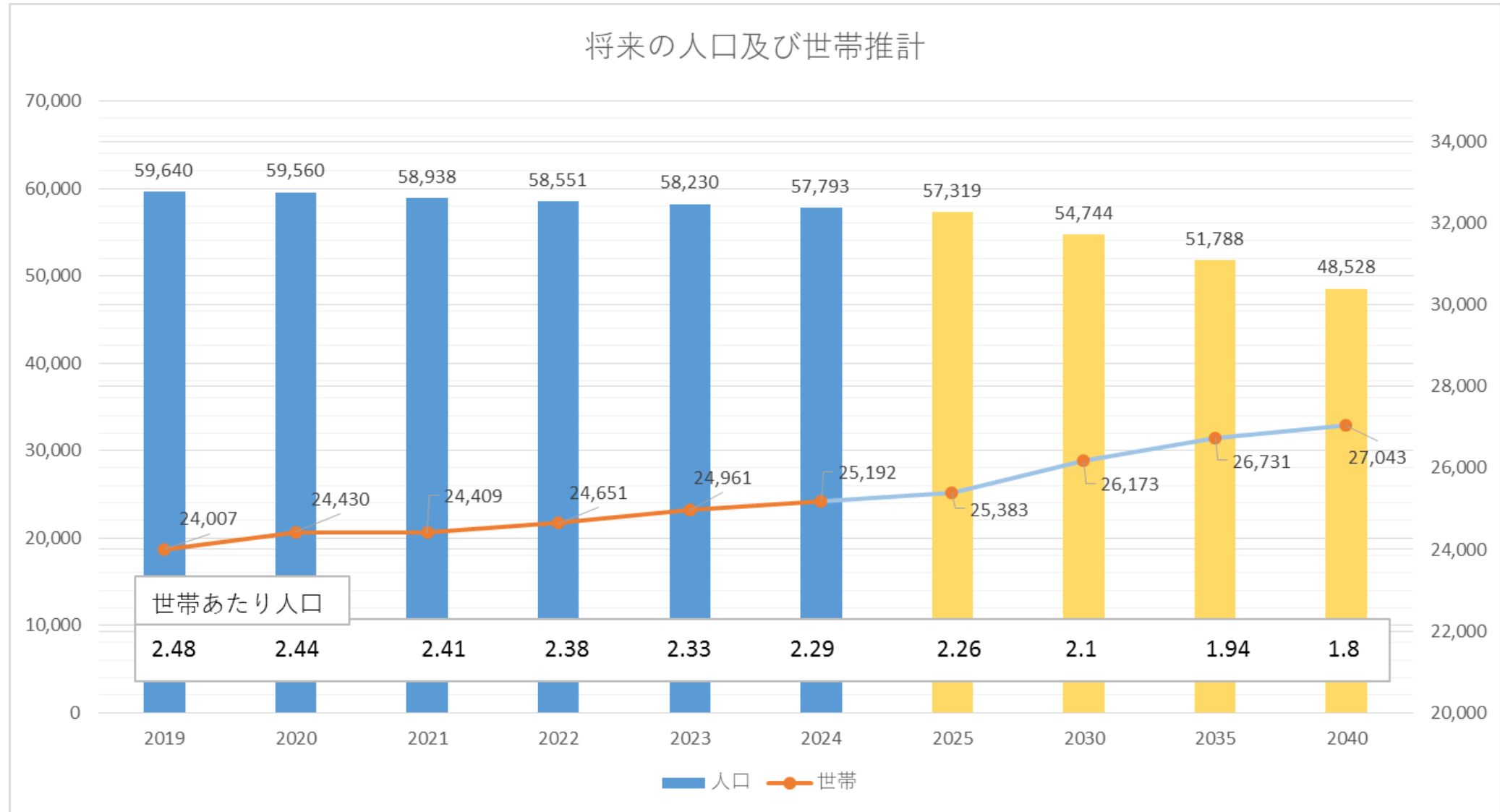
②地区ごとの将来人口予測 ※住基人口推計(社会動態と自然動態が現状のまま)

	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年
推計人口	7,981	7,315	6,814	6,249	5,635
0～14歳	788	629	525	481	466
15～64歳	4,326	3,778	3,444	3,023	2,527
65歳以上	2,867	2,908	2,845	2,746	2,642

北部



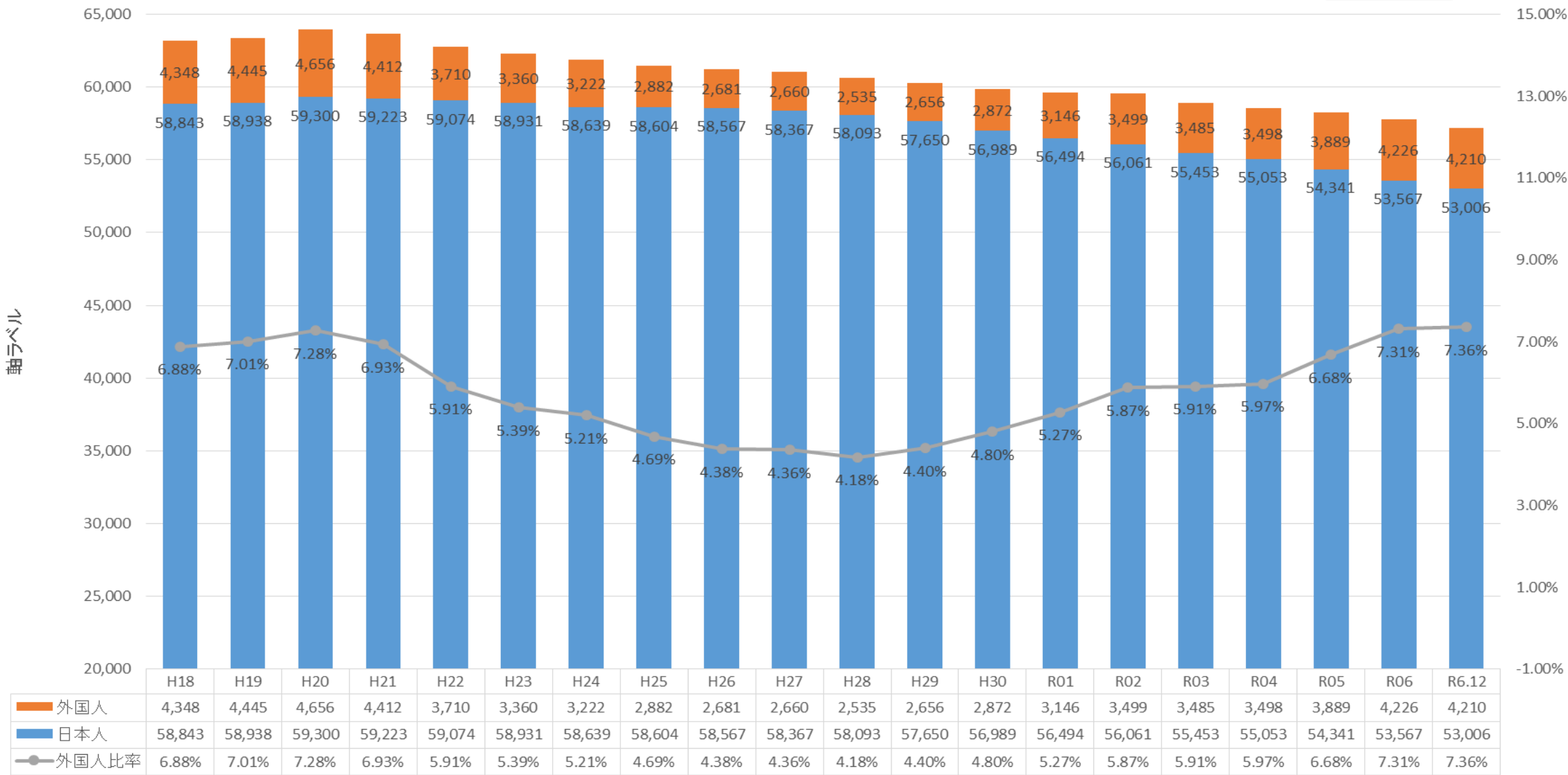
③世帯数予測 ※住基人口推計(社会動態と自然動態が現状のまま) ※推計 コーホート変化率法



④外国人の人口推移

湖西市人口推移(日本人+外国人)

各年3月末



Ⅱ 期実践計画のテーマについて

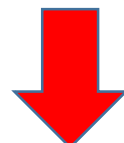
1

実践計画のテーマ

働くまちから 働いて暮らすまちへ 「職住近接」

湖西市は、自動車関連産業が集積する工業都市で、製造品出荷額は、静岡県下で静岡市、浜松市に次ぎ第3位となっており、市外から約15,000人が通勤する「働くまち」です。

人口減少・少子高齢化が進む中、湖西市が持続的に発展するためには、市外からの通勤者やその家族が、湖西市に定住することが生命線と言えます。このため、住環境の整備や、移住定住促進策を講じること



魅力ある 湖西市を こどもたちへ
～次世代につなぐチャレンジ～

テーマへの思いとまちづくりの2つの目標

魅力ある 湖西市を こどもたちへ ～次世代につなぐチャレンジ～

- ・ 豊田佐吉翁のチャレンジ精神に倣い、湖西市の特性を活かしながら、未来への挑戦を進め、次世代へ誇れるまちを引き継ぎたい
- ・ 未来を担うこどもたちに「住み続けたい」と思ってもらえるような魅力あふれる元気なまち

目標①

暮らしやすさの向上

住み続けたいまち

選ばれるまち

市民意識調査等で課題とされている分野を中心に、
今住んでいる市民の暮らしをより良いものにする。



目標②

元気なまちの実現

訪れたいまち

憧れるまち

産業の一層の振興や、豊かな自然や文化
を活かして観光交流を促進し、市内に賑わいをもたらす。

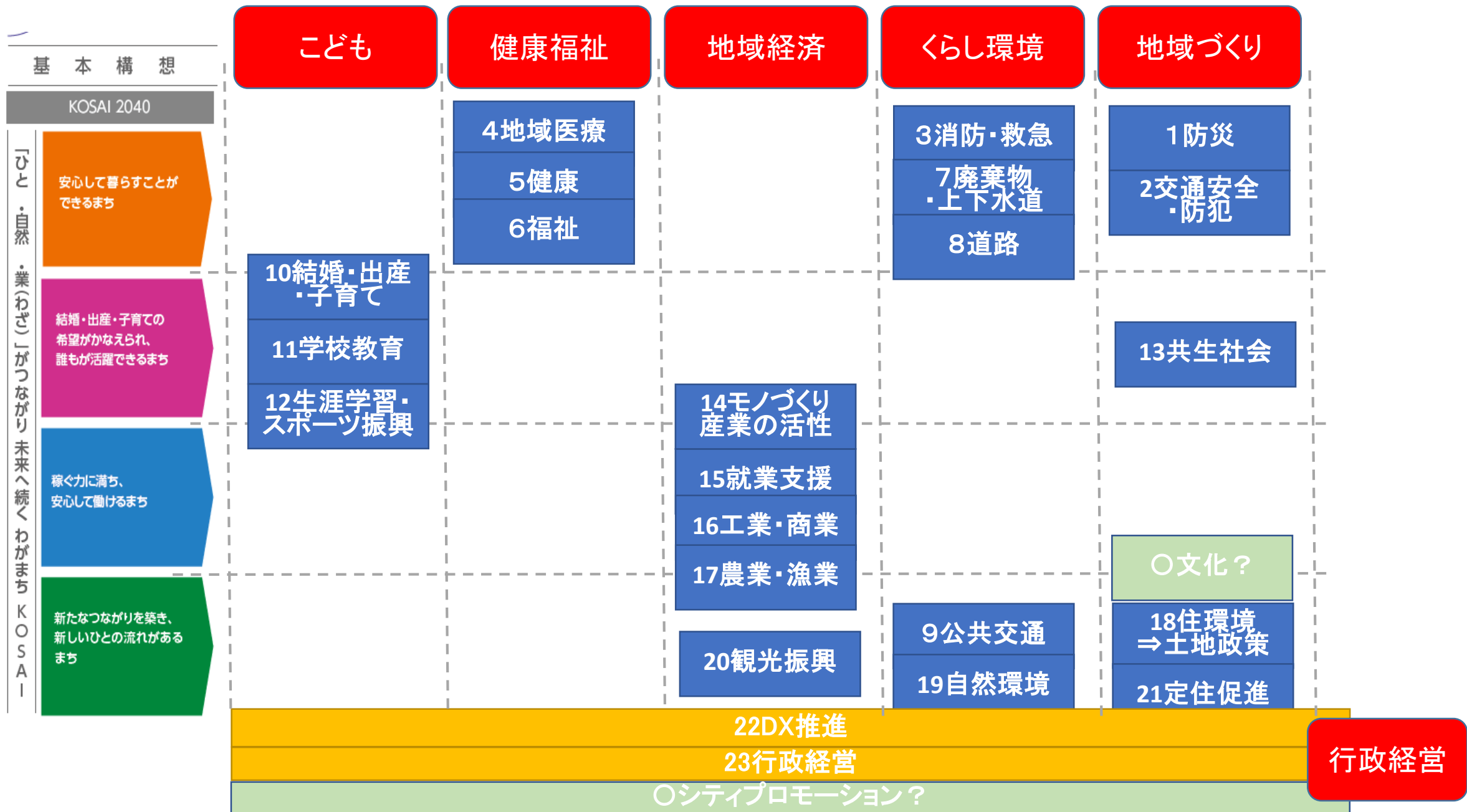
実践計画の体系について

第 I 期実践計画の体系図



4つの施策分類⇒6つの施策分類へ

※ 分類の名称や並びの順番は施策のタイトルは、ブラッシュアップ



基本構想

KOSA「つひ・自然・業（わざ）」がつながり、未来へ続く わがまち

安心して暮らすことができるまち

結婚・出産・子育ての希望がかなえられ誰もが活躍できるまち

稼ぐ力に満ち、安心して働けるまち

新たなつながりを築き、新しい人のながれがあるまち

第Ⅱ期実践計画

魅力ある湖西市をこどもたちへ、次世代につなぐチャレンジ

目標

暮らしやすさの向上

元気なまちの実現

重点施策を設定

施策の大分類

こども

健康福祉

地域経済

くらし環境

地域づくり

施策の小分類

10結婚・出産・子育て
11学校教育
12生涯学習・スポーツ振興

4地域医療
5健康
6福祉

14モノづくり産業の活性
15就業支援
16工業・商業
17農業・漁業
20観光振興

3消防・救急
7廃棄物・上下水道
8道路
9公共交通
19自然環境

1防災
2交通安全・防犯
13共生社会
18住環境⇒土地政策
21定住促進

文化

行政経営

22DX推進

23行政経営

シティプロモーション

審議会委員から頂きたい意見(その1)

湖西市が「暮らしやすさが向上する
住みつつづきたいまちになる
選ばれるまちになる」ために

『施策(大分類、小分類)』で ○○○○

のような 取組を期待する

審議会委員から頂きたい意見(その2)

湖西市が「元気なまちを実現する
訪れたいまちになる
憧れるまちになる」ために

『施策(大分類、小分類)』で ○○○○

のような 取組を期待する

委員の皆様からの意見をもとに 目標に対する重点施策とターゲットを選定

目 標		重点施策	ターゲット(仮)
暮らしやすさの向上 ＝ 定住促進 住み続けたいまち 選ばれるまち		公共交通	全世代
		医療・福祉	全世代
		宅地・空家	30代
		子育て支援	20～40代
元気なまちの実現 ＝ 活力創造 訪れたいまち 憧れるまち		産業振興	Uターン ・Iターン
		観光活性	富裕層や 30代
		文化芸術	全世代

今後の作業スケジュールについて

